

平成24年度技術振興会事業計画

1. 会議

- (1) 理事会、総会 年1回(6月8日)
場所：今治地域地場産業振興センター小会議室、研修センター
- (2) 実務担当者会議 年2回(5月18日、平成25年2月下旬を予定)
場所：今治市役所中会議室

2. 産学連携推進事業

(1) 技術者育成支援事業

技術講習会

① 講座名：有限要素法応用セミナー

実施日時：平成24年11月12日(月)、19日(月)、26日(月)

実施時間：1回3.5時間×3回

実施場所：弓削商船高等専門学校

担当講師：鶴 秀登(電子機械工学科 教授)、中山恭秀(電子機械工学科 准教授)

実施内容：基礎セミナーでの講習をもとに、強度評価予測や設計に関する具体的な数値の割り出しに関して有限要素法解析の活用方法を解説する。また、強度設計に求められる理論的・数値的な知識の応用について講習を行う。

② 講座名：3DCAD(Solidworks)の体験学習

実施日時：平成25年3月頃

実施時間：3時間

受講人数：4名(1回当たり)

実施場所：弓削商船高等専門学校

担当講師：中山 恭秀(電子機械工学科 准教授)

備考：テキスト、筆記用具は当方で準備します。

実施内容：本会の企業会員では、3DCADの導入を実施していないところもある。しかし、近い将来、導入は不可欠と考える。一方、弓削商船高専ではロボットコンテストに参加するためのロボット制作の一環として3DCADが導入され、制作に携わる学生がすでに使用している。3DCADの導入を構想している企業会員の技術者を対象とした、初心者向けの3DCADの体験講習は非常に効果がある研修と思われるので、初心技術者を対象とした3DCAD体験学習を目的とした技術セミナーを行う。

講演会

① 特許に関する講演会

実施時期：平成24年12月初旬の予定

実施時間：2時間

実施場所：弓削商船高等専門学校(予定)

担当講師：(未定)

(2) 出前講座

会員企業の希望により実施

(3) パネルフォーラム

実施日時：平成24年11月3日（土）、4日（日）

- ① 商船祭開催時に弓削商船高専教員、専攻科生のパネルを展示し、あわせて技術振興会企業会員のパネルを展示する
- ② 技術振興会研究支援経費採択教員による研究成果発表会を開催し、併せて専攻科生の研究紹介を行う。

(4) 交流見学会

会員相互の交流を図ることを目的として、会員が技術振興会会員企業を訪問する。

実施時期：平成24年10月又は11月

訪問企業：未定（2社程度を予定）

(5) 学生・企業向け就職冊子、リーフレット印刷

学生・企業向け就職冊子 作成部数：500部

昨年度事業であったが、製本が今年度となったため事業計上をする。

リーフレット

A4両面で作成しているリーフレットをA3版2つ折りで作成する。

(6) 今治・しまなみ海道「ものづくり」技術・経営情報交換会

「ものづくり」に対する技術力と経営力を持ち合わせている地域の企業がより連携、活性化していくことを目指して、情報交流の場を弓削商船高等専門学校が発起人として提供する。

①第1回 開催テーマ 「小惑星探査機「はやぶさ」開発から帰還まで（仮題）」

講演者 JAXA開発技術者

今治地区より企業様技術紹介5社程度

※懇親会あり

日程 平成24年8月31日（予定）

場所 今治市内（予定）

②第2回 開催テーマ「（未定）」

講演者（未定）

尾道、福山地区より企業様技術紹介5社程度

※懇親会あり

日程 平成24年11～12月頃

場所 上島町（予定）

3. 弓削商船高専支援事業

(1) 教員研究への支援経費

総会時に研究発表会を実施し、3件を支援する。

30万円×3件＝90万円

(2) 人材育成プログラムへの支援

①学生の学会発表

学会発表に伴う旅費等の支援を行う。 1万円×15名＝15万円

②学生の海外研修

海外への交流・研修に伴う旅費等の支援を行う。 5万円×4名＝20万円

(3) 国際交流への支援

- ・教職員相互交流訪問にかかる経費及び各種学術研究会参加費用の一部支援
10万円×3名=30万円

(4) イベント参加への支援

① えひめITフェア2012

実施時期：平成24年6月29日（金）～30日（土）

実施場所：アイテムえひめ（愛媛県国際貿易センター）小展示場

出展料金：1小間当たり8万円、備品借用料